

令和5年度 病態・薬物治療関連教科担当会議 議事録

【日時】 令和6年3月30日（月）12:00～13:00

【場所】 パシフィコ横浜会議センター 511 会場

【議題】

- ・ 令和5年度（第9回）薬学教育教科担当教員中央会議報告
令和5年度（第9回）薬学教育教科担当教員中央会議について、世話人から説明があった。
- ・ 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）に関するアンケート結果報告
薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）に関するアンケート調査について、資料を用いて世話人から説明があった（資料1）。モデル・コア・カリキュラムでは疾患について、細かく示されておらず、各大学での裁量に任されている部分が多いとの意見が多く、大学で教えるべき疾患についてアンケートを取る事となった。
- ・ 次期世話人選任
令和6年度（2024年度）病態・薬物治療関連教科担当会議の世話人について、引き続き 岡村昇（武庫川女子大学薬学部）が担当することとなった。
- ・ 講演；新しい薬学教育モデル・コア・カリキュラムの目指す 臨床薬学・医療薬学
鈴木 匡 先生（名古屋市立大学大学院薬学研究科 教授）
薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）について、鈴木匡先生より講演していただいた。F 臨床で示されていること、それらを実現するために病態・薬物治療系での役割について、詳細に講演いただいた（資料2）。

以上

文責：令和5年度 病態・薬物治療関連教科担当会議 世話人 岡村 昇